平成30年10月15日 部長会議の概要

場　所　市役所4階政策会議室
出席者　市長、宍戸副市長、武山副市長（欠席）、教育長、企画部長、行政経営担当部長、危機管理担当部長、総務部長、市民生活部長、経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、消防長、議会事務局長、教育部長

［示達事項］

(1) 平成31年度予算の編成について［企画部］

・平成31年度予算は、引き続き、財政健全化を進めるとともに、第5次総合計画を着実に推進する予算とする。
・後期基本計画の2年度目として、将来都市像に掲げた「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向け、着実に施策を推進していく必要がある。
・厳しい環境にあっても、行政の本旨である、市民福祉の維持・向上を図るとともに、市民生活の安全・安心を第一に将来への希望が持てるよう、創意と工夫を持って、市民目線と現場主義を念頭に、平成31年度予算を編成することとする。
・働き方改革の趣旨も踏まえ、スクラップ・アンド・ビルドによる事業選択により予算配分及び人的資源の一層の重点化を図ることで、必要な財源を確保し、もって市民サービスの維持・向上や、直面する諸課題に的確に、効果的・効率的に対応する予算とする。

［協議事項］

(1) 立地適正化計画における都市機能誘導区域及び誘導施設について（案）［都市部］

・立地適正化計画の策定に向けて、都市機能誘導区域及び誘導施設の設定に係る案について協議するとともに、庁内意見の提出を依頼した。

［報告事項］

(1) 10月議会全員協議会の報告事項について［総務部］

・10月議会全員協議会の報告事項について、概要を報告した。

(2) 平成30年度国土交通省所管国庫補助事業完了検査の実施について［総務部］

・平成29年度完了の国土交通省所管国庫補助事業を対象とする完了検査が、10月24日（水）に行われることを報告した。

(3) 市政現況説明会【秋季】について［市民生活部］

・秋季の市政現況説明会を、10月23日（火）から11月2日（金）にかけて実施すること等を報告した。

(4) 審議会等委員への女性の登用状況について［市民生活部］

・審議会等委員への女性の登用状況調査の結果を報告した。

(5) 第51回道灌まつり開催に係る報告について［経済環境部］

・10月13日（土）、14日（日）に開催した第51回伊勢原観光道灌まつりに係る報告を行った。

(6)「子どものいる世帯の生活状況等に関するアンケート調査」結果報告について[子ども部]

・子どもの貧困対策を推進するに当たり、対象世帯の子どもの貧困の実態と公的な援助に対するニーズ把握を目的として実施したアンケート調査の結果を報告した。

(7) 公益社団法人伊勢原市シルバー人材センターと「空き家等の適正な管理の推進に関する協定」の締結について［都市部］

・市と公益社団法人伊勢原市シルバー人材センターが、相互に連携・協力し、市内の空き家等の適正な管理を進めること等を目的として、協定を締結することを報告した。

(8) 伊勢原駅北口の暫定バス乗降場等の利用開始について［都市部］

・伊勢原駅北口で工事を進めてきた暫定バス乗降場及び暫定タクシー待機場について、11月5日（月）午前10時から交通事業者による利用が開始されることを報告した。

(9) 台風第24号に係る被害報告について［企画部］

・台風第24号に係る被害状況のとりまとめ結果を報告した。

(10) 平成30年度「防災講演会」の開催について［企画部］

・11月23日（金）に開催する防災講演会について、周知を図るとともに、部長職に対し、出席を依頼した。

(11) 岡山県総社市・中長期職員の派遣について［企画部］

・岡山県総社市への中長期的職員派遣について、職員の応募状況を報告するとともに部長職の協力を依頼した。

［その他連絡事項］

(1) 石田窓口センターの閉鎖について［市民生活部］

・石田窓口センターの閉鎖について、10月26日（金）午後5時をもって業務終了することを報告した。

(2) 平成30年度伊勢原市教育委員会点検評価報告書について［教育部］

・平成29年度に執行した教育委員会の事務事業について点検評価を行い、報告書として取りまとめたことを報告した。

(3) 職員安否確認メールの再登録のお願いについて［企画部］

・くらし安心メールのリニューアルに伴い、職員安否確認メールの再登録を依頼した。

［指示事項等］

○市長

・道灌まつりへの職員の協力に感謝申し上げる。

・同じ問題を繰り返し発生させないよう、部長会議の中で各部の状況をしっかりと伝え、庁内の情報共有を図ってほしい。

○宍戸副市長

・予算編成に当たっては、働き方改革の観点からも、それぞれの事業内容を改めて考慮し、見直しや廃止についてよく検討し、提案してほしい。

以　上